

新しいごみ処理施設の 整備に関する町民説明会

上毛町役場住民課

説明の流れ

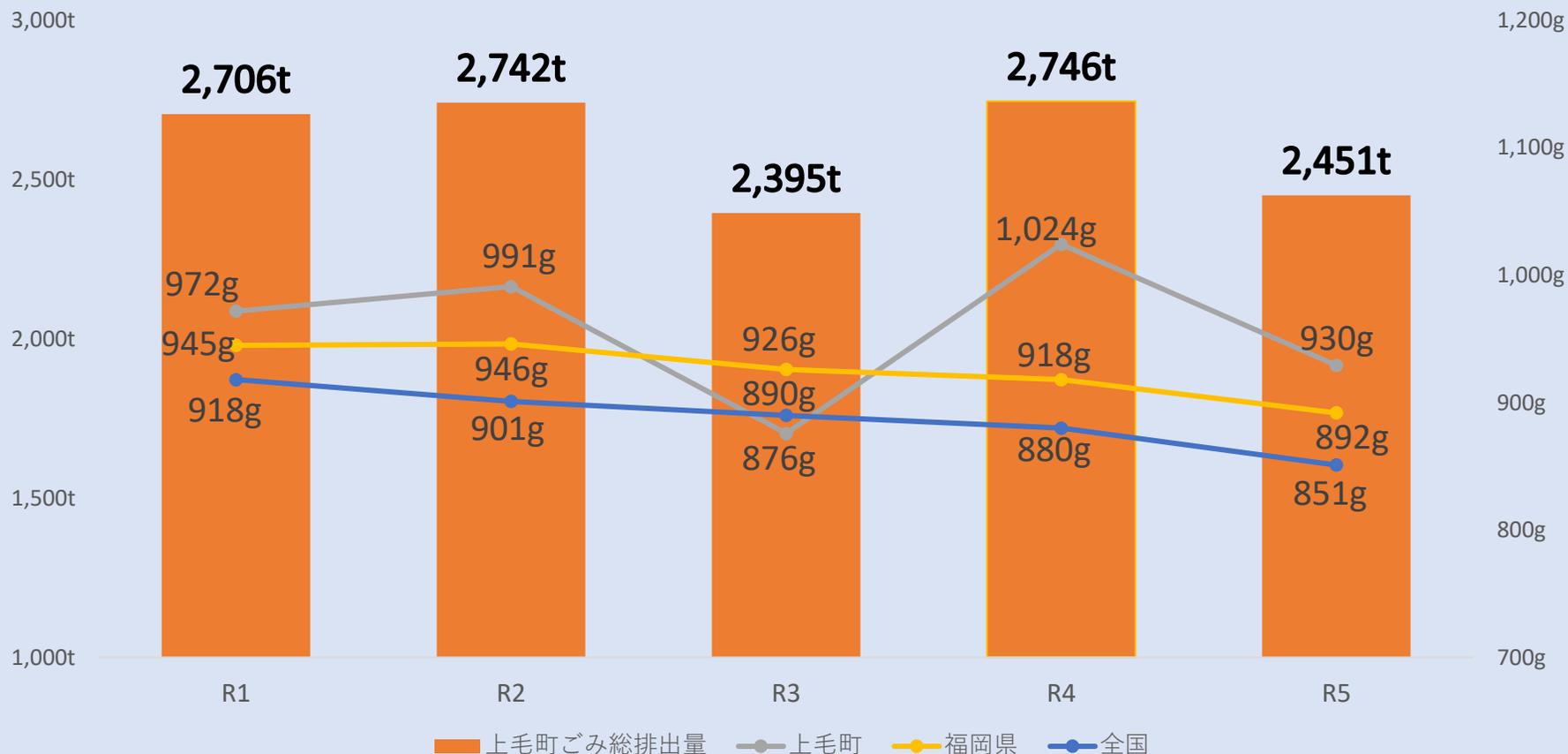
1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

説明する内容

1. **ごみ量の推移とごみ処理施設の現状**
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状

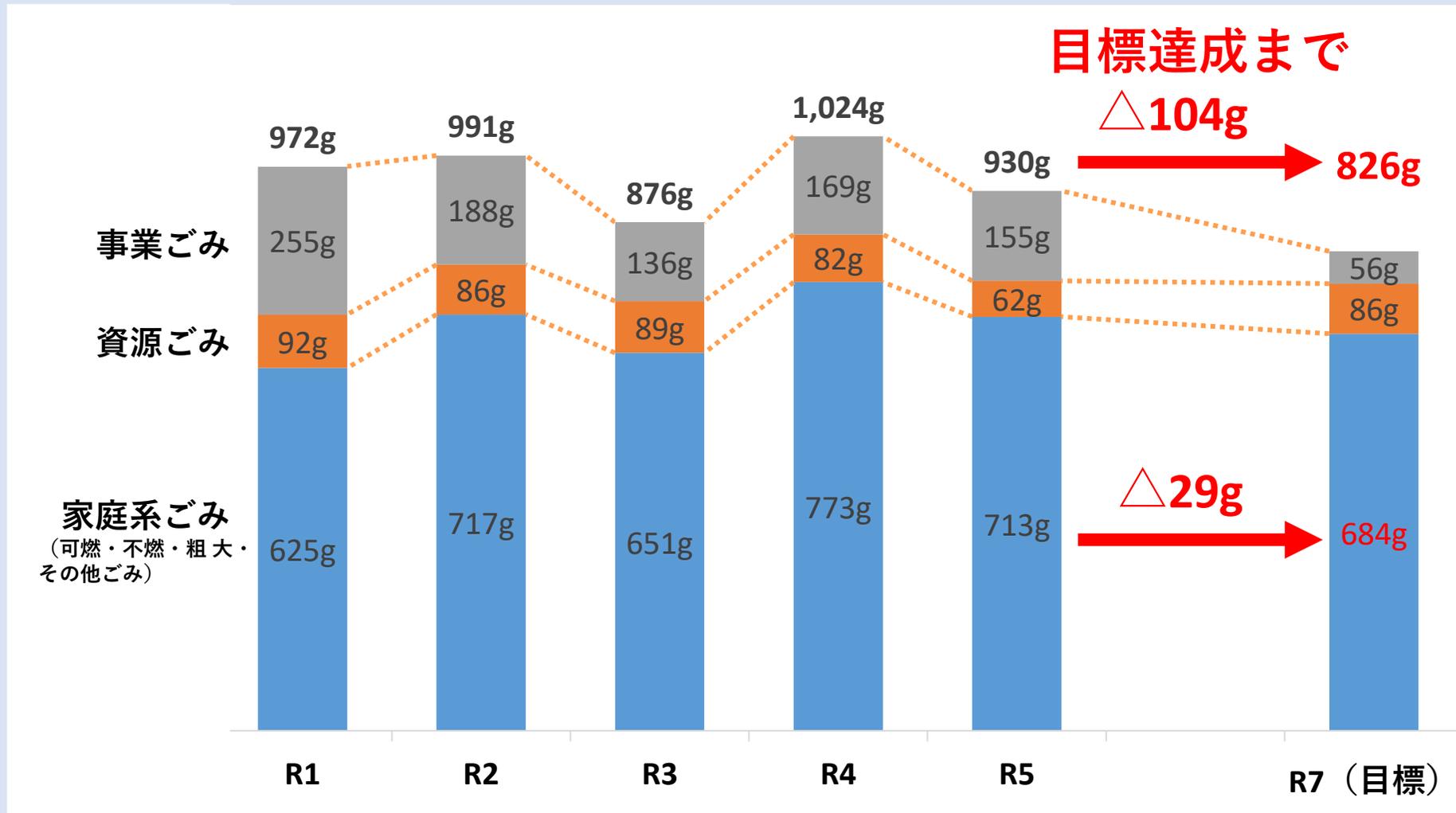
(1) 上毛町のごみ排出量と一人1日あたりの排出量



ごみ減量・資源化を推進する施策の一体的な実施と町民の皆さまのご協力により、ごみの減量と資源化の向上に取り組んでいます。

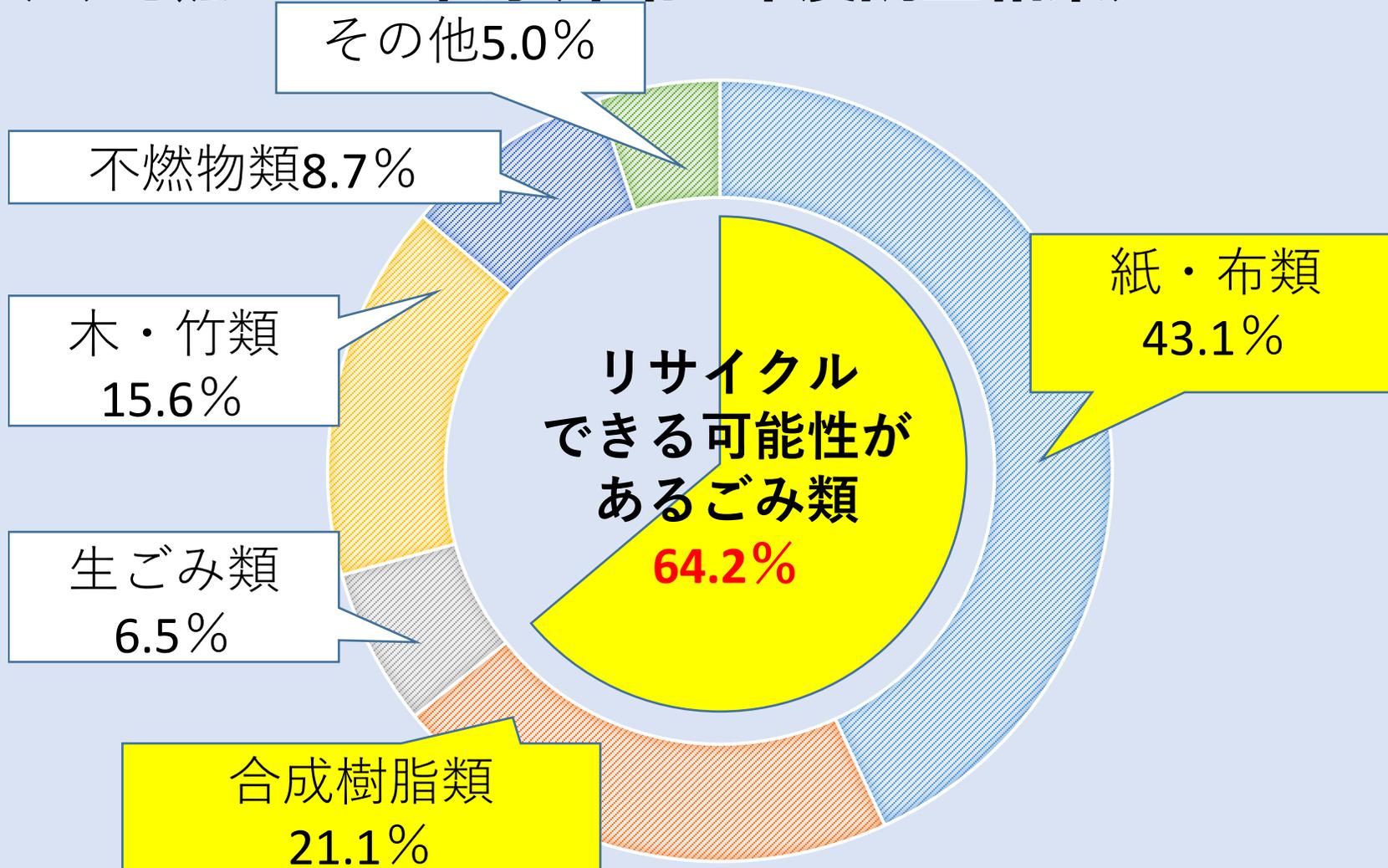
1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状

(2) ごみ減量目標と実績



1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状

(3) 可燃ごみの中身(令和6年度調査結果)



1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状

(4)ごみ減量化の最近の取り組みについて

令和5年4月から製品プラスチックの分別収集を開始

容器包装プラスチック以外の**プラスチック製品**
(35品目)を対象として収集開始

令和7年4月からその他紙類の分別収集方法を変更

古紙として分別収集してきた白紙や封筒などの
その他紙類についても**紙製容器包装と合わせて**
透明な袋で出せるように変更

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状

(4) 豊前市外二町清掃センターと最終処分場について



焼却処理施設



リサイクル施設

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状

【豊前市外二町清掃センターについて】



- 昭和58年稼働開始(現在42経過)
※工場の平均稼働年数は20~25年
- ごみ質の高質化(プラスチック類など発熱量の多いごみ)や機械設備の老朽化に伴い、処理能力の維持が課題となっています。
- 老朽化に伴い、補修費や維持管理費についても増加傾向となっています。
- (大規模な修繕工事)平成14年度に排ガス高度処理等の整備・・・長寿命化工事





1. ごみ量の推移と最終処分場の現状

(5) 最終処分場について

◇現在の最終処分場(業者に委託)

- ・主灰:大島産業(佐賀市)
処理量:年間1,100t程度
※主灰とは、焼却炉の炉底から排出される焼却残留物。
- ・飛灰:大栄環境株式会社(処分地、三重県伊賀市)
処理量:年間220t程度
※飛灰とは、排ガス出口での灰と、ボイラーなどに付着した灰。

説明する内容

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

2. 新たなごみ処理施設の考え方

- (1) 施設整備とあわせた更なるごみの減量化・資源化の推進
- (2) 資源循環の強化、持続可能な適正処理の確保、脱炭素化の推進
- (3) 環境保全対策や安全対策に万全を期し、エネルギーの回収・活用など環境に配慮

説明する内容

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

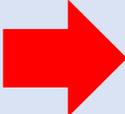
3. 広域処理に向けた検討(国)

令和2年6月 環境省通知
広域化・集約化にかかる手引き

広域化・集約化の必要性

安定的かつ効率的な廃棄物処理体制の構築

- ・今後、人口減少により、ごみの排出量の減少が見込まれる。
- ・単独でのごみ処理を継続した場合、ごみ処理にかかる経費などの効率が悪くなる。

 ごみ処理施設の更新では、広域化・集約化の検討

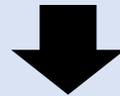
3. 中津市との広域処理に向けた検討

現在、ごみ処理を行っている豊前市外二町清掃センターは老朽化等による処理能力の低下や維持管理費の増大が大きな課題

➡新しいごみ処理施設の整備について検討

中津市も新ごみ処理施設整備では、令和5年に基本構想を策定
今後人口減少が進み、ごみ排出量の減少が想定される

➡近隣市町との広域化・集約化を検討



令和6年12月16日
中津市とごみの広域処理に向けた協議を
進めることについての基本合意書を締結

3. 中津市との広域処理に向けた検討

【4つの基本方針】

1.安全・安心・安定的な広域処理体制の構築

2.地域社会に貢献できる体制の構築

3.環境負荷の少ない広域処理施設の整備

4.経済性・効率性の確保

3. 中津市との広域処理に向けた検討

【4つの基本方針】

1.安全・安心・安定的な広域処理体制の構築

最新技術による信頼性の高い施設整備を目指す。

2.地域社会に貢献できる体制の構築

周辺地域との連携・協力により、地域社会に貢献できる施設整備を目指す。

3. 中津市との広域処理に向けた検討

【4つの基本方針】

3. 環境負荷の少ない広域処理施設の整備

廃棄物エネルギーの有効活用や、省エネルギー化などにより環境負荷の少ない広域処理施設の整備を目指す。

4. 経済性・効率性の確保

経済性・効率性を確保したごみの広域処理体制を構築する。

説明する内容

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

4. 建設候補地の選定方針

環境面や経済面など様々な観点から、客観性・合理性がある最も望ましい建設用地を決定します。

1. 候補地の抽出基準

法的規制や災害の発生リスクなどにより、建設、運営等を行う際に一定条件以上の規制がかかる区域等を除外。

2. 候補地の評価基準

地域特性や環境面、用地取得性、整備条件などの項目について基準を定め評価。

4. 建設候補地の選定方針



4. 建設候補地の選定方針

候補地から除外する地域(例示)

- 自然公園法指定区域、自然環境保全法指定区域、国有林
- 土砂災害特別警戒区域「レッドゾーン」
- 浸水想定区域(5m以上)
- 都市計画区域内 「住居系区域及び商業系区域」
- 景観に配慮する地区 「城下町エリア」 など

説明する内容

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

5. 建設用地周辺の地域振興

建設用地の選定にあたっては、地権者や周辺住民の皆様のご理解とご協力を得られることが重要であると考えています。

新たなごみ処理施設を建設する地域の振興を自治会と協議した上で実施することを考えています。

地域振興の一例：集会所整備、道路・水路整備

説明する内容

1. ごみ量の推移とごみ処理施設の現状
2. 新たなごみ処理施設整備の考え方
3. 広域処理に向けた検討
4. 建設候補地の選定
5. 建設用地周辺の地域振興
6. よくあるご質問

6. よくあるご質問

家庭から出るごみの「分別」について

**上毛町LINE公式アカウントから
ごみの収集日が確認できます。**

ごみの収集日や出し方、ごみステーションの位置などが確認できる他、ごみの分別方法も検索することができます。

1. 上毛町LINE公式アカウントを友達追加後、トーク画面を開く

2. 受信設定を開く

3. 注意事項確認後、許可するを選択

4. 受信設定を行う



6. よくあるご質問

家庭から出る「生ごみ」の減量について

◆生ごみのたい肥化

生ごみ処理容器及び生ごみ処理機を購入する方に補助金を交付しています。

また、生ごみを手軽にたい肥化することができるダンボールコンポスト作成キットを配布しています。

※補助及び購入金額

生ごみ処理機	15,000円
生ごみ処理容器	3,000円
ダンボールコンポスト	
スターターキット	1,000円
継続キット	500円



生ごみたい肥化容器



ダンボールコンポスト

くわしくは、役場住民課

 **72-3116**まで

お気軽にどうぞ！

最後に

本説明会資料は上毛町のホームページに掲載しています！
お電話でも説明内容に関する質問を受け付けています。

問合せ先

新ごみ処理施設の建設に関することや
ごみの分別、減量に関することについて

上毛町役場住民課

0979-72-3116